

2020年度CIRASセンター 共同利用・共同研究報告会オンライン・ワークショップ

日 時： 2021年2月16日（火） 13時30分-15時30分

zoomミーティング

2月16日(火)

13:30	司会：柳澤 雅之
13:30 - 13:35 (5分)	はじめに：東南アジア地域研究研究所所長 速水 洋子
13:35 - 13:40 (5分)	趣旨説明： CIRASセンター長 柳澤 雅之
13:40-13:56 (各3分)	グループ1 気候応答型居住環境データベースの構築(山田 協太)
	コミュニティ森林再生慣行の比較分析(阿部 健一)
	コミュニティ林業からみた東南アジアの政治経済変動と自然資源管理(倉島 孝行)
	アジアにおける薬用植物資源の広域市場流通と地域社会の資源利用の歴史的相関に関する研究(岡田 雅志)
	東南アジア大陸山地部における長期的生業動態とデータベース化(広田 勲)
13:56 - 14:09	グループ2 長期村落調査データを利用したベトナム農村研究手法の構築(藤倉 哲郎)
	西洋音楽の地域情報学的分析—主題の通時性と共時性(河瀬 彰宏)
	地域情報学ツールの活用—東ティモールの小規模ダム評価のために(発表:柳澤 雅之)
	パフォーマンスによる文化の交錯—演劇教育を活用した地域研究の展開(飯塚 宜子)
14:09 - 14:22	グループ3 低成長期のラテンアメリカと東南アジア—政治と経済の相互作用過程の比較分析—(発表:村上 勇介)
	アジアとラテンアメリカの資源政策についての地域間比較研究(岡田 勇)
	ユーラシア国境域の自然環境と境域社会の生活戦略(地田 徹朗)
	中央ユーラシアおよび中東ムスリムの家族・ジェンダーをめぐる規範:言説とネットワークの超域的展開(磯貝 真澄)
14:22 -14:35	グループ4 東南アジアの多宗教社会におけるムスリム女性の家族形成と宗教実践(光成 歩)
	冷戦下における華人の文化表象「空白期」についての比較研究——インドネシア、タイ、フィリピンを中心に(黄 蘊)
	東南アジアにおける内戦の語り直し:映画を活用した試みに着目して(篠崎 香織)
	東南アジア大陸部の厄災の文化誌—川をめぐる伝承・文芸を中心に(橋本 彩)
14:35 - 15:00 (25分)	総 評 (共同研究委員)
15:00 - 15:30 (30分)	総合討論
15:30	閉会